

## All Japan Trad Makes Trophy class1-N

●排気量：	1400cc以下
●変更/改造：	<p>吸排気系 = 変更可。キャブ個数の増加は不可。インジェクションへの変更は不可</p> <p>足まわり = ノーマルからの型式変更は不可。パーツ・素材の変更可。スパーサー装着は不可</p> <p>エンジン = チューニング不可。ターボなど過給器の後付けは不可。同排気量、同年式のエンジンへの換装可</p> <p>ミッション = 駆動方式の変更は不可</p> <p>ブレーキ = 形状、容量の変更は不可。パーツ・素材の変更可</p> <p>ボディ = 車輻外寸の変更は不可。バルクヘッドの穴開き状態は不可</p> <p>ロールケージ = 30φ以上の外寸、および、2.5mm以上の肉厚の鉄素材に限る</p> <p>座席数 = 1座以上</p> <p>内装 = 剥離可、ただし、座席素材の変更と内装材の剥離に限る。内装を剥離した場合、人体への障害とならないようにしてください ロールケージの取り付けを強く推奨</p> <p>ガスタンク = ノーマルで可。容量変更は不可。安全タンクの設置を強く推奨。タンクを変更する場合は安全タンクへのみ可 安全タンクの容量はノーマル容量以下とします</p>
●タイヤ：	<p>スリックタイヤ、カットスリックタイヤは不可</p> <p>メーカー、サイズの規定はしません。ただし、ボディからはみださないようにしてください</p>
●マフラー：	エキゾーストマニホールド、および、エキゾーストパイプの変更は不可。マフラー変更可

## All Japan Trad Makes Trophy class1-T

●排気量：	1400cc以下
●変更/改造：	<p>吸排気系 = 変更可</p> <p>足まわり = ノーマルからの型式変更可。パーツ・素材の変更可。キャンバー・キャスト・車高調などの調整機構の追加可</p> <p>エンジン = チューニング可。ターボなど過給器の後付けは不可。同排気量、同年式のエンジンへの換装可</p> <p>ミッション = 駆動方式の変更可</p> <p>ブレーキ = 形状、容量の変更可</p> <p>ボディ = 車輻外寸の大幅変更は不可（オーバーフェンダーの後付け可）</p> <p>ロールケージ = 30φ以上の外寸、および、2.5mm以上の肉厚の鉄素材に限る</p> <p>座席数 = 1座以上</p> <p>内装 = 剥離可、ただし、内装を剥離した場合、人体への障害とならないようにしてください。ロールケージの取り付けを強く推奨</p> <p>ガスタンク = ノーマルで可。容量変更可。安全タンクの設置を強く推奨。タンクを変更する場合は安全タンクへのみ可</p>
●タイヤ：	<p>スリックタイヤ、カットスリックタイヤは不可</p> <p>メーカー、サイズの規定はしません。ただし、ボディからはみださないようにしてください</p>
●マフラー：	エキゾーストマニホールド、および、エキゾーストパイプの変更可。マフラー変更可

### ●その他：

- ・前後牽引フックの装着が義務（牽引フックはオリジナル工具の使用可）
- ・4点式以上のシートベルトの装着を極めて強く推奨
- ・安全タンクの設置を推奨
- ・消火器の設置を強く推奨
- ・キルスイッチを強く推奨
- ・ロータリー/ターボ車は排気量係数を1.5として計算
- ・一部の車輻の車体側面からの排気を認めず
- ・主に70年代以前のヒストリック、ポストヒストリック、ネオヒストリックを対象とした1400cc以下の車輻、および、その同型車
- マフラー音量：筑波/マフラー後方の直線距離でレッドゾーンマイナス1000rpm時で計測/3m地点で100db以下、2m地点で110db以下、0.5m地点で115db以下
- 賞典：各クラス5位までをトロフィにより表賞します
- Trad Makes1N/Tと、Trad Makes2N/Tは混走ですが別賞典です
- オーバーホールなどにより、1401cc以上、または、異なる大排気量エンジンへ換装した場合は「All Japan Trad Makes Trophy class 2-T」クラス
- ハンデタイムの設定は行いません
- スリックタイヤを装着する場合はSuper CUP-SSでの参加となります
- 移動におけるポイント/前走行のポイントを新クラスに持ち越すことはできません。移動前のリザルトはそのまま残ります